

浦城(指定無)(鳥羽市浦村町字今浦)

『集落から北東の対岸、字向井と呼ばれる標高40メートルの丘陵頂部にある。志摩13地頭の一人、浦備後の本城で、「麻生浦旧記録」によれば、永禄11年9月2日、陸と海から侵攻してきた九鬼嘉隆によって今浦砦、本浦城とも攻め落とされた。浦備後は大谷墳墓地で自害したと言われる。』

鳥羽市観光情報サイトによる

